

アケビ

【 *Akebia quinata* 】

科名 アケビ科

属名 アケビ属

薬効・用途

茎（木通 モクツウ）を消炎、利尿、通経薬とする。腎炎、尿道炎、膀胱炎などのむくみに用いられる。五淋散、消風散、通導散、竜胆瀉肝湯、当帰四逆加呉茱萸生姜湯などの漢方方剤に配合される。



・花期：4～5月

備考

蔓性落葉低木。本州～九州、朝鮮・中国などに分布する。掌状複葉で小葉は5個。アケビの実は熟して果実が割れ、白い果肉を現すので「開け実」からきたとされる。果実は楕円形で、秋に薄褐色に熟し、裂開する。雌雄異花・同株。